

# 令和3年度 第1回学校運営協議会

## 議事録

日 時	令和3年4月19日(月) 14:00～15:45
開催場所	下野市立石橋中学校 会議室
参加者	<p>ふじさわ しゅういち いけがみ ゆきお おおしお むねさと かしわざき まつみ  藤沢 修一 ・ 池上 行雄 ・ 大塩 宗里 ・ 柏崎 松美 ・  やまぐち ようこ こじま つねお たかの のりお なかがわ けんいち たくま としみつ  山口 容子 ・ 小島 恒夫 ・ 高野 典男 ・ 中川 賢一 ・ 田熊 利光(校長)  にしもと ゆりこ さいとう かよこ たけい かずひろ やぐち ゆうこ まつかわ ひろみ  西本 由利子 ・ 齋藤 佳代子 ・ 武井 一浩 ・ 矢口 裕子 ・ 松川 博美  (教頭) (生徒指導主事) (事務長) (市教委) 14名  あおき まさのり あきやま みのる  欠席者 青木 正徳 ・ 秋山 実(教務)</p> <p style="text-align: right;">(敬称略)</p>
議 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 任命書交付</li> <li>2 自己紹介</li> <li>3 会長・副会長の選出</li> <li>4 学校経営方針等の説明並びに承認</li> <li>6 学校からの協力をお願い</li> <li>7 意見交換</li> <li>8 連絡・その他</li> <li>9 校舎見学</li> </ol>
議 事	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 任命書交付 代表 藤沢修一 委員</li> <li>2 自己紹介 参加者13名(中川賢一委員は途中から出席)</li> <li>3 会長・副会長の選出 会 長 藤沢修一 委員 副会長 青木正徳 委員</li> <li>4 学校経営方針等の説明並びに承認 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 教育ビジョン 「未来をたくましく生き抜ける生徒」の育成 消費社会→情報社会→創造社会へと変化する中で教師には生徒と共に何かを創造しながら、学びをデザインしていく力が求められる。</li> <li>(2) 経営方針 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 3つのキーワード <ul style="list-style-type: none"> <li>・自立→自分の目標を掲げ、それを形にできる「自立型人間」の育成。</li> <li>・貢献→集団に「貢献」できる生徒→「自己有用感」を高める。</li> <li>・創造→仲間との協同・対話を通して「新たな価値を創造」できる生徒。</li> </ul> </li> <li>② 「生活・授業・部活動」のビジョン共有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車や靴の置き方、あいさつなど凡事徹底し、凡事を非凡に変える。</li> <li>・朝の自習→「時間」＝「命」を意識させる。</li> <li>・心を磨く自問清掃→先輩が後輩の手本となるよう行動で示す場。</li> <li>・授業→学び合いの授業では質の高い課題を与えて仲間との協同と対話で解決させる。そのためには学級の温かさが必要。</li> <li>・部活動→「自立型人間の育成」→理想のチームを目指すことで石橋中が全国で活躍し、全国の公立中学校に夢と希望を与えたい。</li> </ul> </li> <li>③ 学校行事のビジョン共有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・合唱コンクール→学級の絆づくり。</li> <li>・運動会、輝石祭→縦割りの集団でリーダーの育成。</li> <li>・卒業式→生徒全員が主役で全校生徒で創造する感動の卒業式。</li> </ul> </li> </ol> </li> </ol> </li> </ol>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェブ型組織→職員が連携し、隙間を埋めていく。</li> <li>・アンブレラ戦略→取り組む方法は様々でも目標は一つ。</li> </ul>
(発言者) 小島委員 校長 小島委員 校長	5 質疑応答 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ギガスクールに当たりタブレットは導入されているのか。</li> <li>・導入されている。</li> <li>・より楽しい授業が期待できる。</li> <li>・学ぶこと、考えることが楽しいと教えたい。また、タブレットで意見の共有ができる。</li> </ul>
池上委員 山口委員 校長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高い目標には失敗のリスクが伴うので注意が必要。</li> <li>・コロナによる生徒のストレスへの対応やテレビ報道されているようないじめなどの対応はどうしているか。</li> </ul>
武井	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度生徒会長の「できることができなかつた。」という言葉があり、やらないのではなく、できることをやろうと伝えて実行している。</li> <li>・部活ができない→努力したことに意義があことを伝えている。</li> <li>・気付いたことを共有し、小さな事でも報告し、未然防止に力を入れている。</li> <li>・生活ノートの活用、年3回のいじめアンケート、年2回の教育相談、スクールカウンセラーの活用、相談機関の紹介など生徒が悩みを発信しやすい環境をつくっている。</li> </ul>
山口委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもは聞いてもらえるだけで安心できると思うので、石中の取り組みを聞いて安心した。</li> </ul>
柏崎委員 校長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長の熱い理想に感動した。「石中の給食がおいしい」という声があるが、食育についてどういう取り組みをしているのか。</li> <li>・大島栄養教諭が感染症予防のために無言で食べる給食は味気ないので、モニターを利用し、調理の様子やクイズなど楽しく食事ができるよう工夫している。</li> </ul>
大塩委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の勉強の意味について話している映像を見て、横のつながりと縦のつながりがあり、道徳の本質ではないかと感じた。</li> </ul>
西本委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自立・貢献・創造」は子どもだけでなく人としての教育だ。以前読んだ「バカの壁」という本の中にあった「教養のある人間とは知っていることを通して人の気持ちを理解できる人だ」という一説に共通するものがある。</li> </ul>
高野委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校は小学校より保護者の関わりが薄い印象がある。部活動では関わりが強いが、それ以外でも方法を考えて協力したい。</li> </ul>
藤沢委員 中川委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自立・貢献・創造」を盛り上げてこれからの石橋中の成長が楽しみだ。</li> <li>・忘れ物をして自分でも対応できない生徒が増えてきている。</li> <li>・教育長に要望してきたこと <ul style="list-style-type: none"> <li>①ナンバーディスプレイの電話を学校に設置。</li> <li>②給食費未納の保護者について市から督促して欲しい。</li> <li>③学校運営協議会の市全体の話し合いを設けて欲しい。</li> </ul> </li> </ul>
柏崎委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌碑建立の寄付に対して記念品を生徒会に贈呈。</li> <li>・ボランティアでアトリウム清掃をしているとき、丁寧な言葉遣いで機械の使い方などを教えてくれた生徒がいて、「学校がきれいになると気持ちが良いですね」という言葉に感心したが、その生徒が不登校傾向だと聞き更に驚いた。</li> </ul>
小島委員 校長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議事録を作成し、公開して地域に知らせることが必要ではないかと思う。</li> <li>・石橋中でも協議委員の名簿があると良い。</li> <li>・石橋中の不登校生徒の中にヤングケアラーはいるのか。</li> <li>・不登校ではないがいる。</li> </ul>
校長	6 学校からのお願い <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校ボランティアが固定しているので再度募集をしてもらえるとありがたい。</li> <li>・職場体験に協力していただける事業所を教えてください。</li> <li>・職場体験に協力させていただいている。</li> </ul>
池上委員	
小島委員 大塩委員 藤沢委員 中川委員	7 意見交換 <ul style="list-style-type: none"> <li>・議事録や学校運営協議会委員の氏名は公表するべきだ。</li> <li>・下野市各校の議事録について、評価はここだけにとどめておく。</li> <li>・各校独自の形で公表している。</li> <li>・氏名を公表することに賛成だが、各校の状況に合わせて校長が判断している。</li> </ul>

<p>松川指導主事</p> <p>藤沢委員</p> <p>藤沢委員</p> <p>西本委員</p> <p>松川指導主事</p> <p>藤沢委員</p> <p>松川指導主事</p> <p>小島委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の決まりは議事録の作成まではしなくても良いことになっているが、見直している最中である。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①学校運営協議会のやっていることを地域の人に周知した方が良い。</li> <li>②名前は載せても良いが、それ以外は公表しない。</li> </ul> </li> <li>・名前の公表について決裁をとります。</li> <li>・賛成多数で認められました。</li> <li>・学区内の協議委員間の話し合いについて</li> <li>・協議委員の横のつながりができると、人数の少ない小学校では見守り隊不足を解消できるのではないか。</li> <li>・各校独自で取り組みを考えても良い。リーダーをどうするか、学校数（人数）が多いので、話し合いの持ち方をどうするかが課題である。</li> <li>・市で取りまとめることはないのか。</li> <li>・現在は考えていない。</li> <li>・学区内だけでなく下野市としても年1回くらい集まる機会が必要ではないか。</li> </ul> <p>7 連絡・その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい学習推進委員会委員について 藤沢修一委員長 小島恒夫委員                      に決定</li> </ul> <p>事務長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の学校予算は昨年度から2%減。</li> <li>・新型コロナウイルス感染予防対策として市から今年度は160万円の補助。</li> </ul> <p>中川委員 校長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の芸術鑑賞会はどのように行うのか。</li> <li>・合唱団を呼び、体育館でローテーションしながら実施予定。</li> </ul> <p>8 校舎見学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間の都合によりカット。</li> </ul>
---	--